



脳梗塞・心筋梗塞の将来リスクお調べします!

脳梗塞

寝たきりの原因にもなる疾患。
「3人に1人」が死亡か後遺症に。



新しい検査で
発症危険度を
チェック!

心筋梗塞

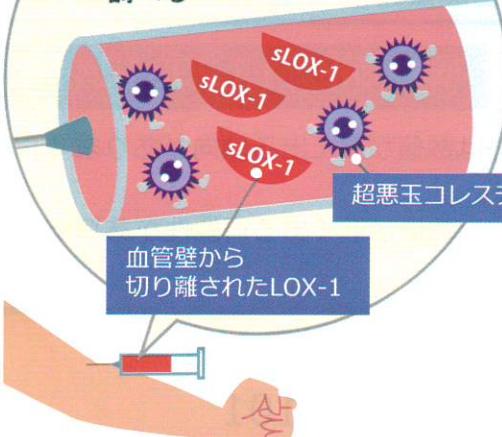
突然死の危険のある疾患。
年間「約15万人」が発症。



血液検査でわかる脳梗塞・心筋梗塞の可能性

LOX-index

血液中に隠れている、
動脈硬化の原因物質の量を
調べる



LOX-index（ロックスインデックス）とは？

動脈硬化は自覚症状がないまま進行し、ある日突然脳梗塞・心筋梗塞を発症してしまう怖い病気です。LOX-indexは、血液中のLDLコレステロールが酸化し、より悪くなった超悪玉コレステロール（LAB）とその担い手であるsLOX-1を測定・解析することで将来の脳梗塞・心筋梗塞の発症リスクを評価する血液検査です。

- 動脈硬化の**原因物質**を測定
- **採血のみ**で簡単
- 脳梗塞・心筋梗塞の**将来の発病リスク**を予測

検査の
特徴

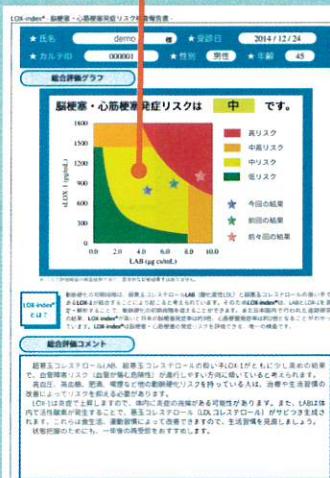
このようの方にお勧めします

- 肥満気味である
- 高血圧、脂質異常症、糖尿病などの持病がある
- 脂っこい食事や 塩辛い食べ物をよく食べる
- たばこを吸っている もしくは吸っていた
- 定期的に運動をしていない



検査結果は、詳細なレポートでご報告致します。

発症リスクのレベルを分かりやすくグラフで記載。



過去の検査結果からの推移も一覧できる解説付き。



生活習慣改善のためのアドバイス別冊子つき

Q. 検査に食事制限などはありますか？

制限はありません。食前や食後に影響なく受診頂けます。

Q. 実際に脳梗塞になっているか分かりますか？

いいえ。実際に脳梗塞になっているかどうかを見ているのではなく、将来的に脳梗塞や心筋梗塞になりやすい状態にあるかどうかを調べるための検査です。

Q. 検査は一度だけ受ければよいの？

採血した時点の体質を見るものとなりますので、年に一度程度、健診や人間ドックに併せてのご受診をお勧めします。数値は食生活や運動の習慣によって改善することも可能です。

Q. 検査結果が悪かった場合は？

検査レポートのアドバイスに従って生活習慣などの見直しを行うことをお勧め致します。また、実際に動脈硬化が進行している可能性も高いので、必要に応じて血管の硬さやつまり具合を調べる検査の受診もお勧めします。

発症リスクのレベルを分かりやすくグラフで記載。

過去の検査結果からの推移も一覧できる解説付き。

生活習慣改善のためのアドバイス別冊子つき

LOX-1

LAB

LOX index

LOX-1を改善するため

LOX-1の値を下げる方法

基礎疾患を持つ方

高血圧

糖尿病

脂質異常症

喫煙者

飲酒者

LABを改善するため

LOX-1の値を下げる方法

基礎疾患を持つ方

高血圧

糖尿病

脂質異常症

喫煙者

飲酒者

<検査に関する注意点>

- ※ 診断目的で使用頂くことは出来ません。
- ※ 妊娠中は検査をお受けできません。(妊娠中、出産後3ヶ月以内の方は数値が高く出る傾向があります。)
- ※ 風邪、関節リウマチの方は、検査数値が高く出る可能性があります。
- ※ 脂質異常症治療薬、抗血小板薬、降圧薬を服用されている方は、検査数値が低く出る可能性があります。
- ※ 食事制限などはありません。

検査価格：13,200円(税込)

受診希望の方はお気軽に！ご予約・お問合せは、下記までご連絡下さい。



独立行政法人 地域医療機能推進機構
滋賀病院 健康管理センター

077-537-3101

受付時間：平日8:30～17:00